

れいわ ねん がつごう
令和4年10月号



昨年（さくねん）に引き続き、地域活動（ちいきかっどう）の一環（いつかん）として地域清掃（ちいせいそう）をさせていただきました。すがすがしい秋晴（あきば）れで、まさに清掃日（せいそうび）の和（わ）の10月1日（がつ たち おとくに えんしゅうへん ことし がつ かいせつ）に乙訓ひまわり園（えんしゅうへん）周辺（ことし）と今年5月に開設（かいせつ）されたグループホーム（ぐるーぷほーむ）ジョイフル上鳥羽（じょいふるかみとばしゅうへん）周辺（しゅうへん）を職員（しやくいん）がそれぞれ分（わ）かれて地域清掃（ちいせいそう）を行いました。感染症（かんせんしやう）予防（よぼう）のため、密（みつ）にならないように清掃範囲（せいそうはんい）を分（わ）けて道路（どうろ）や側溝（そくこう）に落ち（おち）ているゴミ（ごみ）拾（ひろ）いを行いました。地域の皆様（ちいき みなさま）が日頃（ひごろ）から綺麗（きれい）にされているので、あまりゴミ（ごみ）はありませんでしたが代わり（かわり）に綺麗な秋（あき）の草花（くさばな）を見（み）かけて、こちら（こち）の心（こころ）が綺麗（きれい）になって活動（かつどう）を終（お）えました。まだまだコロナ禍（ころな かく）の影響（えいさう）で様々（さまざま）なイベント（いべんと）が自粛（じしゆく）されていますが、コロナ感染（ころな かんせん）の終息（しゆうきつ）と皆様（みなさま）のご健康（ごけんこう）を願（ねが）い、来年度（らいねんど）は例年（れいねん）通り（とおり）地域交流会（ちいきこうりゅうかい）が開催（かいさい）できればと思（おも）います。（西口（にしぐち））

ち いきこうりゅうかい 地域交流会

ど ち いきせいそう おこな
10/1（土）地域清掃を行いました。



だい かいしんじんけんしゅう けんしゅうほうこく 第3回新人研修 研修報告



9月29日（がつ にち）に、第3回（だい さん）新人研修（かいしんじんけんしゅう）が実施（じっし）されました。今回は「排泄（はいせつ）介助（かいじょ）について」をテーマ（てま）に、排泄（はいせつ）の基本知識（きほんちしき）、排泄（はいせつ）のメカニズム（めかにずむ）、オムツ（おむつ）の種類（しゆるい）、オムツ（おむつ）の当て方（あてかた）の講義（こうぎ）を受けた後（のち）、人形（にんぎやう）を使用して実践（じっせん）を行いました。排泄（はいせつ）は、健康（けんこう）のバロメーター（ばろめーたー）であり、生きる基本（いきま）の一つ（ひと）です。同時に（どうじ）とてもプライベート（ぷらいべーと）であり、デリケート（でりけーと）なことでもあります。そのため（そのた）め、排泄（はいせつ）ケア（けあ）においては、本人（ほんにん）にとってできるだけ（できるだけ）気持ち（きもち）よく、自立（じりつ）した（し）排泄（はいせつ）をサポート（さぽーと）することが一番（いちばん）大切（たいせつ）であると学（まな）びました。

排泄（はいせつ）ケア（けあ）において、支援者（しえんしや）が「どの種類（しゆるい）がどのような（から）身体（からだ）の状態（じょうたい）の方に（かた）合うのか（あ）」を正（ただ）しく理解（りかい）することが重要（じゆうよう）になります。また、現在（げんざい）使用（しゆうじよう）しているもの（もの）や介助（かいじょ）の方法（はうほう）は、必ず（かならず）しも今後（こんご）も同一（どういつ）である（あ）るとは限（かぎ）りません。そのとき（そのとき）の利用者（りようしや）さんの年齢（ねんれい）、体調（たいちゆう）等（ら）で、さまざま（さまざま）な要素（ようそ）からそのとき（そのとき）のその方（かた）にあった（あ）った排泄（はいせつ）ケア（けあ）を考（かんが）えています。（久保野谷（くぼのや））

短期入所より

寒暖差の大きい季節となりました。気温管理にはより一層留意して日々支援させていただこうと思います。

さて、支援センターもできてから年数が経ち、あちこちを修繕する機会が増えてきました。

今年の夏前くらいからは洗濯機の調子がだんだんと悪くなり先日ついに買い換えとなりました。6年半とやや短い期間での交換となりましたが、それだけ激務を頑張ってくれていたのではないのでしょうか。

新しい洗濯機も大事に使わせてもらいますので、未永く頑張っておきたいと思います。(高津)

サポートステーションより

夏の厳しい暑さも和らぎ、過ごしやすく、外出に最適な季節となりました。

これまでサポートステーションでは、新型コロナウイルス感染症対策のため、外出の行き先を、京都府下でお願いしていましたが、今年度より、マスクの着用等感染症対策の可能な方は他府県への外出活動を、少しずつ再開しております。

滋賀県の琵琶湖博物館や大阪科学館等、久しぶりの遠方への外出を楽しんでいただくことができました。

今後も、感染者数が多い時期や地域はできるだけ避けながらも、外出を楽しんでいただけるよう、感染症対策を行い、安心してさまざまな地域での活動を行えるよう支援していきたいと思っております。

ご興味のある外出先等あれば、事前にお知らせください。どうぞよろしくお願いいたします。(岡本)

グループホームより

10月に入り、いよいよ秋めいてまいりました。ホームでは、11/3にジョイフル上鳥羽の畑で植えているサツマイモを「お芋を探せ」という企画を挙げて芋掘りをするようになりました。ただ、初めての栽培と収穫なので立派なサツマイモが掘り出されるかは、当日のお楽しみになります。収穫したサツマイモは、焼き芋にして味わう予定です。

今回は、開所しているホームと当日利用されている入居者限定になりませんが、いつかホーム拠点全員で開催できればと思っています。(中村 陽子)



編集後記

朝夕涼しくなって参りましたが、寒暖の差が激しい時期には「風邪ひいてしまった～(泣)」という声がちらほらと聞こえてきます。就寝時には掛け布団を工夫なさって身体を冷やさないようにお気を付けてくださいませ。さて、今月にはコロナオミクロン株対応のワクチンが登場し接種がスタートします。終結が不透明なか、医療現場の体制・ワクチンや治療薬の新たな開発に邁進されている方々には頭が下がる思いです。医療職である自分に何が出来るだろうと自問自答した時、感染しないように気を付けること以外、思い浮かびませんでした。世界規模で観察してみますと、日本人はマスク生活を現在も続けています。実直な民族性の表れでしょうか？一人は皆のために皆は一人のために。小学校で習ったのを思い出されます。この言葉は思いやりが感じられ素晴らしいと今でも心に刻まれています。(本多)

新入職員よりご挨拶



よしか のぶひろ
吉岡 伸浩

7月からこちらひまわり園にて働かせて頂いております、吉岡と申します。前職では電気工事士をしており、福祉の仕事は未経験ですが、諸先輩方に習い一刻も早く理想の業務をこなせるように頑張ります。

コーディネーターからの

お願い

短期入所や日中一時のご依頼の件

ですが、ご希望が重なる場合があります

すので、予定がある場合を除き、

希望日を3日程度お知らせいただけ

ますよう、ご協力よろしくお願いま

す。

センターメールアドレス

shiencenter@himawarien.net

短期入所からのお願い

短期入所や日中一時を利用の際に

は、所持品や衣類などに記名いた

きますようお願いいたします。

事務からのお願い

短期入所・日中一時をご利用の際

は、必ず受給者証を持参ください。

また、受給者証が更新されましたら、

ご提出をお願いします。

【基本理念】

われわれ「きょうせい」きほんりん 我々は、『共生』を基本理念とします。

すべての利用者とその家族が、
ちいき なか せいかつ 地域の中でいきいきと生活することを

ねが ちいき きょうせい 願い 地域とともに『共生』を
めざ 目指します。



向陵会

ホームページはこちら